



尚 操



〈発行所〉

鳥取県立倉吉西高等学校

尚 操 会

〒682-0925

鳥取県倉吉市秋喜20

倉吉西高等学校内

0858(28)-1811

印刷 (有) 矢積印刷

0858(22)-5312

西高生「日本一」に輝く

社会人、大学生をおさえて堂々の優勝



◀全日本アマチュア自転車競技選手権大会1kmTTで疾走するS3 佐伯亮輔君

◀チャンピオンジャージを着て
賞状を掲げる佐伯君（表彰台後列中央）

花・水・木

西高を卒業して二十五年が経ちました。高校生活は三年。思い返してみますと、人生の中で、とても濃密な時間を過ごしていたことを、今更ながら実感します。朝、西高の生徒が通学している姿を見ると、当時の友達が自転車で乗って、通学しているように見える錯覚を起こすことがあります。当時の記憶が、ふっと戻る不思議な瞬間です。

私の在学当時は、ちょうど「わかつり国体」が開催された時でした。とてもにぎやかな環境の中で、学校生活を過ごしました。西高も国体の会場となっていましたので、当時PL学園の桑田、清原両選手、バレエの益子選手らが来られたことを記憶しています。彼らはたくさんの方々に囲まれてサインを頼まれたりと、まるでアイドルのようだったことを思い出します。

今年、子どもが三年生ということで、PTA会長をさせていただくことになりました。母校での役員ということでも、とても気が引き締まります。西高祭ではPTAバザーを出店し、ふるさとラリーでは豚汁をふるまう予定です。

今年入学した一年生が三年生になるときには、西高創立一〇〇周年を迎えます。会員の皆様とともにお祝い出来ますよう、一〇〇周年実行委員会のメンバーとしても企画運営に携わってまいります。多くの方々のご協力よろしくお願いたします。

現PTA会長

西高三十五回生 中島 理美



会員名簿発行のお礼と 百周年記念事業にむけて

尚操会会長 川田 良雄

昨年の東日本大震災からようやく一年が経ちました。一年をすぎてもなお、被災されて不自由な生活を余儀なくされておられる尚操会会員の方もいらっしゃると思います。一日も早い復興をご祈念申し上げます。

年度末の人事異動で、倉吉西高等学校の竹ノ内誠一校長先生が倉吉総合産業高等学校へ異動され、新しく倉吉総合産業高等学校より松本清治校長先生が校長先生として着任されました。竹ノ内校長先生は本校同窓生でもあり、尚操会の活動とともに携わってきただけに寂しさはありますが、松本校長先生をはじめとして、新しくお迎えした先生方のお力を借りて、来たるべき百周年にむけて準備を進めていきたいと考えております。

さて、今年三月末に発行いたしました会員名簿「尚操」ですが、多くの会員の皆さまからご協力をいただき、立派な名簿ができあがりました。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。しかし、この名簿を悪用したとみられる「オレオレ詐欺」が報道される事態となり、大変驚くと同時に今後こうしたケースがないよう、役員会で協議をいたしました。お子様と連絡を密に取り合うこと、そう

したケースを想定してご家庭で話し合いを持たれることなどが、今さらではありますが大切であると話しあわれました。加えて倉吉西高のホームページでも注意を呼び掛けておりますし、今後も継続して注意喚起をしていきたいと考えておりますので、会員の皆様もご注意をお願いします。

昨年の尚操会総会で百周年実行委員会をご承認いただき、その後会議を重ねて徐々に記念事業の内容が定まりつつあるところです。詳細については今年度総会にてご案内するところですが、期日等についてご説明いたします。百周年記念式典は、会場には倉吉未来中心を借上げ、平成二十六年十一月八日(出)〜九日(日)に挙行されます。会員の皆様が一堂に会して、盛大な会になることを期待しています。記念事業全般について、各事業の内容が決定次第、ホームページや会報で随時ご案内していきます。

現在、倉吉西高では尚操会館をはじめ教室棟などの耐震工事が始まっています。工事完了後には、新しい学び舎ができあがり、新しい学舎ができていきます。会員の皆様もお近くにお立ち寄りの際には、現在の西高の様子をご覧いただけたらと思います。



「何のために」を考えさせる

校長 松本 清治

四月に転動してきました校長の松本です。よろしく願います。

本校は、教育の重点目標の一番に「心身ともに健康な自立した社会人にするために、体育・徳育を重視し基本的な生活習慣を確立する。」を挙げています。「良き生活習慣なくして、学力の向上はあり得ない。」という言葉もあるように、基本的な生活習慣が確立しなければ、学力も体力も積み上げることができません。本校では、良き生活習慣として「挨拶ができること」「服装を整えること」「時間を守ること」としています。当たり前のようですが、ただできる

四月に転動してきました校長の松本です。よろしく願います。本校は、教育の重点目標の一番に「心身ともに健康な自立した社会人にするために、体育・徳育を重視し基本的な生活習慣を確立する。」を挙げています。「良き生活習慣なくして、学力の向上はあり得ない。」という言葉もあるように、基本的な生活習慣が確立しなければ、学力も体力も積み上げることができません。本校では、良き生活習慣として「挨拶ができること」「服装を整えること」「時間を守ること」としています。当たり前のようですが、ただできる



創立一〇〇周年記念事業向かって

創立一〇〇周年記念事業 実行委員長 入江 誠

平成二十六年に、倉吉西高等学校は一〇〇周年を迎えます。

平成二十三年から、準備委員会を立ち上げ一〇〇周年記念事業の時期、場所、事業内容について検討してまいりました。

平成二十三年度尚操会総会において、一〇〇周年記念事業の基本的な考え方について、ご報告し、ご承認いただいたところであります。平成二十四年からは、実行委員会に改組し、一〇〇周年記念式典の時

のではなく、なぜそうしなければならぬのか納得した上で、当たり前前に行うようにしようとしています。

「おはようございます」という挨拶には、その後に省略されている「今日は、ご機嫌いかがですか」といった相手を気遣う「世辞」の部分があります。言葉は省略されていますが、気持ちまで省略したのでは、本当の挨拶にはなりません。省略された「世辞」の部分の気持ちを込めて挨拶ができれば、「あいさつは、コミュニケーションの始まりであり、挨拶ひとつで人間関係が大きく変わる。」という意味も納得できるようになり

期、場所を決定したところです。一〇〇周年記念式典は、平成二十六年十一月八日(出)、九日(日)の二日間の日程で、倉吉未来中心大ホールを主会場に、小ホール、アトリウムも利用しながら、開催いたします。大きな事業費を費やすものではなく、「手作り感のある」、「西高らしい」記念事業をコンセプトに、皆の英知を集めて実施したいと考えます。あわせて、一〇〇周年記念事業では、学校からも要望のあった中庭及び屋

ます。全てのことに「何のために」を意識して行動できるようにすれば、主体的に行動できるようになり、学習することにも意味を見つけます。今、生徒に五段階の行動レベルを示しています。

- レベル1 言われてもできない
- レベル2 怒られるとできる
- レベル3 指示があるとできる
- レベル4 言われなくてもできる
- レベル5 将来を考え、今何をすればよいか分かり、行動できる

このレベル5を目指しています。常に、将来のことを考え、今何をすべきか考えられる。そして行動することができるよう。高校時代に、このレベル5の行動がとれるようしっかりと指導していきます。これらもご支援ご協力よろしく願います。

外多目的広場の整備をしたいと考えます。また、一〇〇周年記念事業を成功に導くためにも、平成二十六年までに順次プレ・イベントを実施して「西高」を地域に発信していきたいと思っております。たとえば、「西高オーブンカレッジ」の実施や、コンサートの開催など、倉吉西高等学校を地域に意識していただけるような事業を展開していきたいと思っております。八月十九日(日)開催の、平成二十四年度尚操会総会には、事業内容や予算規模をご提案できるように協議、準備していきたいと考えますので、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

クラス会だより

西高第十六回三年二組 クラス会を終えて

記

▽とき 平成二十三年九月四日
▽ところ ホテルセントパレス倉吉

台風十二号北上の中、JRも止まり、県外から出席できない方も多く、また、東郷池の増水のため担任の岡本純郎先生のご出席も叶わず、しかし、個性派ぞろいのこのクラスは様々な困難にもめげず、たくましく生き六十才を迎えました。担任からは「この台風が君達の厄を全部持っていくてくれから大丈夫」とのお言葉を頂き、皆拍手で先生からのメッセージを受けとめました。在学中は、出来の悪いクラスと言われ続けましたが、皆、大人になり多くの経歴を積んで佳い人生をすごしてきたなど実感しました。会った瞬間に高校生に戻り、あの時この時のエピソード続出で、とても楽しいクラス会でした。何かの縁で同じクラスメートとなり、また、数十年を経て再会できる幸せを大層ありがたく幸せに感じた



一日でした。次回幹事に再会を托し名残つきない一日となりました。次回まで皆が元気で会えますようにと心から祈ります。三年二組岡本学級の生徒で本当に幸せでした。ありがとうございました。

西高十六回生 神野はる江 福田 菊美

西高第十四回 三年二組クラス会

記

▽とき 平成二十四年一月三日
▽ところ 居酒屋 旬門

三年に一度開いている倉吉西高十四回生三年二組が、「居酒屋 旬門」で同級会を平成二十四年一月三日に開催しました。正月ということもあって主婦は出にくく、いつも同じようなメンバー十四人が集まりました。

孫の話題が多くなり、年齢を改めて感じさせられました。中には六十歳以上が参加のスポーツ、水泳、バスケット等に他県に出かけられる方もあり羨ましい限りです。大阪からご主人と一緒にUターンして来られた方は、田舎ならではの絆、空気のきれいなこと、野菜、魚等食べ物のおいしさは格別だそうです。昔私も大阪にいたことがありますが、水や野菜がこちらに帰っておいしかったことを思い出しました。

二時間ばかりでしたが話題に花が咲き、楽しくすごしました。次

回は何とか多くの方に集まっていたらどうか、手分けをし誘い合わせることを約束して閉会になりました。

次回まで健康でいて、人との出会いを、絆を大事にしていききたいと思っております。

倉吉西高第十一回 三年三組クラス会

記

▽とき 平成二十三年十一月十八日
▽ところ 水明荘

卒業して四十七年が経ち、久しぶりのクラス会を二十七年ぶりに東郷湖畔の水明荘で開催し、十四名が集いました。

記念写真の撮影、物故者への黙祷、西高校歌の合唱、ボケ防止ゲーム、歌を歌うなどし、四十七年前の高校生にタイムスリップした雰囲気になりました。卒業以来、初めて出逢えた参加者もあり、思い出話や近況報告に花が咲き、時が経つのも忘れ、楽しい充実したひと時でした。

参加者皆が、水道山を背に醤油のいい匂いが漂って



いたあの懐かしい母校跡地にも足を運びたいという思いが募りました。

深まる絆を皆で感じ、今回は来年のこの季節に再び開催予定となりました。次回の幹事さんも決まりました。よろしくね。

倉吉西高第八回 三年二組同級会

記

▽とき 平成二十三年十一月六日
▽ところ 水明荘

母校の学舎を後にして半世紀、地元の有志が発起人となり初めての同窓会を開催する運びとなりました。二十名近くの出席予定でしたがそれぞれの事情で、結局十四名の参加となりました。当日は記念撮影を行い物故者(恩師中島恵美子先生他二名)に黙祷、幹事の挨拶、乾杯のあと会食に入りました。話し始めると

五十年の空白はすぐに埋まり一度に当時の仲間に戻りました。それぞれ苦難を乗り越え、元気で集えたことを感謝し、幸せをかみしめながら時間の一つも忘れて語り合いました。近況報告で、生活



信条にカキケコ(カ感謝 キ興味 クくつろぐ ケ決断 コ行動)を目標にしているとの話を聞き、参加者はこれに倣うことにして、名残を惜しみつつ散会しました。今回は三年後の再会と決まりました。

西高八回生 河井 泰子

西高七回生三年四組クラス会

記

▽とき 平成二十四年十月二十三日
▽ところ 皆生グラントホテル天水

私達西高七回生三年四組クラス会も回を重ねて十四回目、県内はもとより関東・関西・広島・島根から二十一名の参加者があり、一泊二日の日程で開催しました。今回は節目の「古稀を祝う会」となりました。

会の始めに東日本大震災の犠牲者とクラスの物故者に黙祷し、幹事さんの乾杯のあと、クラスメートの華麗なダンスパフォーマンス・素晴らしいソプラノ独唱・最後に全員で校歌と童謡を合唱し楽しい一夜を過ごしました。翌日は安来足立美術館で横山大観画伯の数々の名画と美しい日本庭園・松江堀川遊覧巡り等、目の保養とおいしい物を頂き、たくさんのおしゃべりとたくさん笑い、日頃のストレスを発散し



平成24年度 尚操会総会案内

とき 8月19日(日)
 ところ 倉吉シティホテル
 総会 10時から
 講演会 11時から
 演題「行きたい鳥取！ 帰りたい鳥取！ 住みたい鳥取へ」
 ～鳥取県関西本部の挑戦～
 鳥取県関西本部本部長 米田 裕子氏
 記念写真撮影／懇親会 12時～
 会費 3,000円

講師紹介 米田 裕子 (よねた ひろこ) 氏 (倉吉西高第22回卒)

主な職歴

- ・平成11年7月 県議会事務局議事調査課 主幹
- ・平成13年4月 総務部市町村振興課 国内交流推進室長
- ・平成14年4月 企画部 国内交流推進室長
- ・平成15年7月 総務部 広報課長
- ・平成16年4月 商工労働部 労働雇用課長
- ・平成17年4月 商工労働部 次長
- ・平成18年4月 商工労働部 次長 兼 市場開拓監
- ・平成19年4月 大阪事務所長
- ・平成20年4月 関西本部長

た二日間でした。
 次回は二年後、大阪の方々に
 お世話になることを約束して倉
 吉駅で散会しました。
 西高七回生 山崎 和子

倉女第三十四回 思い出のつまった同窓会

記



戦時たけな
 わ入学時は少
 しは勉強しま
 したが、途中
 からほとんど
 勉強もなく援
 農動員として
 農家の手伝い
 や木の皮むぎ
 横田に飛行場
 ができるので
 モッコをかつ
 いで土運び、
 校庭はさつま
 芋、カボチャ
 等を植え食糧
 増産に、校舎
 は海軍病院に、

支部だより

役員改選のあった支部を
 ご紹介します。支部役員の
 皆様お世話になります。

●関金支部

支部長	川上 恵子	西24
副支部長	朝日 等治	西29
副支部長	亀井佳緒里	西17
副支部長	小谷夕紀江	西24

●成徳支部

支部長	山田 由香	西30
副支部長	内海 薫	西30
副支部長	山脇 和子	西30

私達は八幡丘の商業学校に移転、
 でも、八月十五日終戦を迎え元の
 学校に帰り、校舎校庭を元にする
 のが大変でした。激動の時代を経
 て、昭和二十三年三月二六〇名が
 無事卒業しました。百名余りが増
 えたのは都会から戦火を逃れ疎開
 された人達でした。
 あれから六十六年、五十余名の
 物故者がありました。皆様の協
 力で二十八回目の同窓会を開くこ
 とができました。県外では横浜、
 大津、神戸などで同窓会を開催し、
 大山で還暦を迎え、津和野稲成神
 社で古希の祈念を戴き、有志だけ
 でアメリカのハワイにも行きました。
 浅津温泉で喜寿を迎え、八十才
 傘寿は、思い出深い大山ロイヤル
 にて植田永子さんのピアノ演奏で
 会が一層盛り上がり、校歌を最後
 に唱って同窓会を閉会としました。
 皆さんそれぞれ二十八回の会を
 懐かしみ別れを惜しみながら八十
 八の米寿での再会を約束しました。
 最後に恩師の石谷先生、永い間
 ご参加下さりありがとうございます。
 いつまでもお元気で私達を

ご指導下さるようお願い申し上げ
 ます。
 倉女三十四回生 岩瀬 暁子

西高二回学年会
 記
 平成二十四年四月二十六日
 水明荘
 倉吉西高三回卒の一組から四組
 の同級会を、去る平成二十四年四
 月二十六日に、水明荘で開催しま
 した。百二十三名の方に案内し、
 参加された方は三十二名でしたが、
 お返事は百十八名の方からいただ
 きました。返信の欄には、「後期
 高齢者となり、あちこちが悪くな
 り、参加したいが迷惑をかけるか
 ら」とか、「次回は是非参加した
 い」などありました。参加され
 た方は懐かしい思い出を語り合っ
 たり、遅くまで飲んだり、歌った
 りと賑やかに過ごしました。
 翌日は母校を訪問し、松本校長
 先生のご案内で校舎内外を見学し
 ました。学校の様子や部活動の活
 を応援していかねければと
 思いを強くした次第です。
 その後、倉吉市内で開催さ
 れていた、同級生の個展を
 見学し、百周年式典の会場
 となる倉吉未来中心を視察
 した後、再会を誓い解散し
 ました。

西高三回生
 川田 良雄

あとかぎ

同窓会名簿発行にあたり、多く
 の方々のご協力をいただき、感謝
 申し上げます。一面では西高生の
 活躍を取り上げています。今後も
 ご声援お願いします。
 (事務局)

西高第三十五回学年会

記

平成二十四年五月四日
 倉吉シティホテル
 第三十五期生同窓会を五月四日
 (金)に倉吉シティホテルにて開催し
 ました。
 卒業して初の開催で、果たして
 何人集まるのか？また、久しぶり
 の顔を見て誰だかわかるのか…
 不安要素と期待感の中、昨年末よ
 り有志で準備をしてきました。
 始めは、連絡先が同窓会名簿と
 変わっている方が多く、約二五〇
 名中一二〇名は宛先不明で案内状
 が帰ってくる事に戸惑い、一件ず
 つ電話連絡した結果、最終的に六
 名の方以外は連絡が取れました。
 当日は恩師の先生を含め五十四名
 の出席で、盛大とは言えませんが、
 大変賑やかに昔話や近況報告を
 聞き、青春の日々を懐かしく感じ
 た大切な一日になりました。
 やはり同級生はいいものですね！
 これから毎年続けていきたいとお
 もいます。

西高三十五回生 竹尾 征二